

三次市の学びの多様化学校について

開校日	令和9年4月1日
学校名	三次市立学びの多様化学校 開校後、生徒等の意見を参考にしながら選定を行う。
設置場所	三次市君田町東入君10361番地2(旧三次市立君田中学校)
校種	専任の校長を置く独立した中学校(本校型)
学校規模	各学年1学級、1学年10名程度、計30名程度
対象者	市内に居住し、在籍する学校への登校が困難となり、不登校状態または不登校傾向が見られる生徒のうち、次のいずれにも該当する者 ア 「学びの多様化学校」で学びたいという意欲があり、保護者の理解を得ている生徒 イ 環境を変えることで、登校の可能性が高まると在籍学校長が判断する生徒 ウ 「学びの多様化学校」で卒業(もしくは年度末)まで学習を進めていくことを希望する生徒 エ 保護者の責任の下、安全な登下校が可能である生徒 オ 入校検討委員会で入学・転入が適当であると判定された生徒
通学方法	徒歩、自転車、公共交通機関、スクールバス、保護者による送迎 ※スクールバスは、JR 三次駅から学びの多様化学校間を朝夕各1便運行予定 ※公共交通機関利用や保護者の送迎に補助制度を導入予定
給食	給食を実施、弁当の持参も可能
校則等	制服や体操服、カバン等については、特に指定を行わない。 安全に学校生活が送れるよう、適宜、生徒と教職員で検討する。
学習評価	生徒一人ひとりの努力や成長について、その過程や結果を肯定的に評価していくことを重視する。また、評価の伝え方については、生徒の希望により選択できることとする。
学校行事	開校後、生徒等の意見を参考に、実施形態のあり方も含めて検討
部活動	開校後、生徒等の意見を参考にしながら、実施形態のあり方も含めて検討 生徒の興味・関心に応じて、教科の学びや学校生活の中でスポーツや文化活動に取り組む。
校歌・校章	開校後、生徒等の意見を参考にしながら検討